



- ◆ 猛牛と呼ばれた男(城内康伸)
- ◆ オバマは世界を救えるか(吉崎達彦)
- ◆ 人生に生きる価値はない(中島義道)
- ◆ 恋愛、万歳(村上香住子)
- ◆ 黒部の太陽 新装版(木本正次)
- ◆ 暴雪圏(佐々木譲)
- 不倫純愛(新堂冬樹)
- 怯えの時代(内山節)
- ◆ ダンディズムの系譜(中野香織)
- ◆ あの人の食器棚(伊藤まさこ)
- ◆ 派遣ちゃん(宮崎誉子)
- ◆ 憂鬱の文学史(菅野昭正)
- ◆ 音楽は自由にする(坂本龍一)
- ◆ このあいだ東京でね(青木淳悟)
- ◆ 奇跡の脳(ジル・ボルト・テイラー)
- ◆ 墜ちてゆく男(ドン・デリーロ)
- ◆ 極北で(ジョージーナ・ハーディング)

新書

- ◆ パンデミック(小林照幸)
- ◆ 人生の転機(西山昭彦)
- ◆ 中華美味紀行(南條竹則)
- ◆ 眼力の鍛え方(石垣尚男)

文庫木

- 札.幌学(岩中祥史)
- ◆ 誰よりも美しい妻(井上荒野)
- ◆ 神様がくれた涙(飯島夏樹)
- ◆ 海(小川洋子)
- ◆ モーラとわたし(おーなり由子)
- ◆ なんとなくな日々(川上弘美)
- ◆ しあわせのねだん(角田光代)
- 都と京(酒井順子)
- ◆ パーマネント野ばら(西原理恵子)
- ◆ 引退モードの再生学(残間里江子)
- ◆ 杉浦日向子の食・道・楽(杉浦日向子)
- ◆ 孫が読む漱石(夏目房之介)
- 柳に風(古田新太)
- ◆ おばらばん(堀江敏幸)
- ◆ 生きてるだけで、愛。(本谷有希子)
- ◆ 細胞から元気になる食事(山田豊文)
- ◆ 22歳、季節がひとつ過ぎてゆく(唯川恵)
- ◆ ダブリナーズ(ジェイムズ・ジョイス)
- ◆ 砂漠の狐を狩れ(スティーヴン・プレスフィールド)
- ◆ 巨人の磯(松本清張)
- ◆ 死刑の理由(井上薫)

CD

- 歎異抄(唯円)
- ◆ 方丈記(鴨長明)

学習資料館からお知らせ

新学期、新生活のスタートにおいしくて、たのしくて、かわいいお弁当関係 図書をたくさん展示しています。

誰かのために、自分のために、いかがですか。



田沢湖図書館だより

今月のおすすめ

「おいしいベランダ菜園」

わかりやすいイラストで、はじめての人でも安心です。水や肥料を最小限に抑えて、おいしい野菜を作ってみませんか? (たなかやすこ著 家の光協会)





「はるじゃのばけつ」

男の子が、桜の花びらを集めていると、たぬきが来てじゃまをします。やっと、ばけつに集めましたが、花びらをどうするのでしょうか?家族への思いやりが、心に伝わってくる絵本です。

(白土あつこ著 ひさかたチャイルド)

新着図書紹介

- ●おバカでも明るい育て方(キャサリン)
- ●ポトスライムの舟(津村記久子)
- ●英雄の書(宮部みゆき)
- ●ラク旨ごはん(石原洋子)
- ●アンチエイジング(新堂冬樹)
- ●ディスカスの飼い方(大崎善生)
- ●ハンバーグ!ハンバーグ!(藤井恵)
- ●少年譜(伊集院静)
- ●架空の球を追う(森絵都)
- ●待ってる(あさのあつこ)

の日の休館日

6日(月) 20日(月) 13日(月) 27日(月)

29日(昭和の日)